

2022年度アンケートの結果（全体）まとめ

【はじめに】

今年度もコロナ禍の中、休室や受け入れ制限などがあり対象者は少なかったのですが、各市町村のご協力により実施することができました。

2022年1月から12月末までの間にご利用された方を対象に実施しました。

アンケートを集計するにあたり、既に就学されていて兄弟姉妹に在園児がいない利用者方等には直接アンケートを郵送で送らせて頂きました。

満足度調査の他、今年度もコロナ禍の中、様々な不安や困りごとの有無や具体的なご意見を伺いました。また、昨年度同様、子育てについて「困っている事」や「どの様な支援を必要とされているのか」なども伺いました。ここに、それぞれについてまとめ分析し報告させていただきます。

【結果】

アンケート回収率（全体） 66%（118名中78名提出）・・・2022年度データ

79.5%（112名中67名提出）・・・2021年度データ

満足（満足・ほぼ満足）の割合

項目	2021年度 (%)	2022年度 (%)	数値比 (%)
スタッフ対応	96.6	98.7	+2.1
帰宅後の子どもさんの様子	94.4	92.3	-2.1

その他の設問についての結果（別紙参照「アンケートⅢとⅣのまとめ」）

【考察】

スタッフの対応については満足度が2%上がりました。まずまず満足して頂いているのだと考えます。帰宅後の子どもさんの様子については若干減になっています。未満児のご利用が多く言葉での表現が難しかったり、また連日のご利用が厳しい中回復傾向まで見て差しあげられないことも要因の一つと考えます。

尚、2020年度までの設問項目には保育時間、予約方法などありましたが毎年同じ返答になりますので昨年度から削除しています。

コロナ禍の中、法人感染対策委員会・医師の指導により上伊那広域感染拡大状況に合わせ人数制限などのご理解とご協力を頂きながら保育を継続してきました。感染対策を実施しながら年間通して開室できたことは良かったと思います。しかしアンケートのご意見にもありましたが、しっかりとニーズに応える事はできなかったとも感じています。そんな中、アンケートのご意見に感謝の言葉を頂き大変励まされました。これからも真摯に保育に取り組んでいこうと職員一同感じています。いよいよ2月に入りフェーズが下がり基本運用となりました。このままの運用が継続されればと願います。現在、様々な視点で今年度の総括を進めているところです。それを踏まえ次年度の方針に活かしていきたいと思っております。